

ニュースレター

News Letter

2024年3月



寒さはまだ続いています。油断せず春を迎えましょう！

寒さの中にも暖かさが感じられる時期となりました。

ただ朝と夜は特に冷え込みを感じるかと思います。

皆さまはどうお過ごしでしょうか？

二十四節気で3月には『啓蟄』があります。

啓蟄は寒さが緩み春の陽気になってくることにより、春を感じた生命が土の中から生命が動き出す季節のことを指します。

春はもうそこまで来ています。



新しい事を始める時期に 3月は遅くなくむしろベスト？



新年、新しい事を始めようと思っていたけどももう3月になってしまったという事はありませんか？でも大丈夫です。2024年はまだ始まったばかりです。

二十四節気で3月には『春分』があります。

春分とは昼と夜が同じ長さになる日であり

自然をたたえ、生物をいつくしむ日とされています。

多くの出会いや別れがあり新生活の始まりなど変化が多いのもこの時期です

新しい事を始めるには良いタイミングでしょう。

昨年、掲げていたが達成できていなかったこと、目標を

再度始めてみてはいかがでしょうか？



春の前にワンちゃん、ネコちゃん健康管理に気を配ろう

年が明けてから気付けばあっと言う間に3月が到来し時間の流れは早いと感じると思います。4月から始まる新生活の準備として食生活、健康管理に気を配っても良いかもしれません。今回はワンちゃんでは脂肪との関係性を、ネコちゃんでは、ご飯の量について書きます。普段の生活の中で、ちょっとした気配りだけですので、参考ください。



【脂肪とワンちゃんの関係性】

ぽっちゃりした犬は、飼い主にはかわいい体形に見えがち。ところが「肥満は万病のもと」という言葉のとおり、犬は脂肪と共にさまざまな健康リスクを抱えています。犬の肥満は健康寿命の危険なサインと言えるでしょう。

特に高齢になると身体にさまざまな不調を抱えることから、肥満はさらに注意が必要です。



→見てさわってチェック

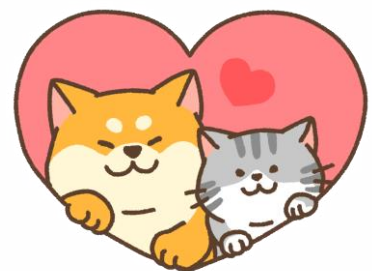
- ・首の後ろ…首の付け根のあたりに 脂肪による段があり、盛り上がっている。
- ・シッポの付け根…オスワリをさせたときに 尾の付け根が盛り上がっている。

【ご飯の量とネコちゃんの関係性】

今あげているご飯の量、合っていますか？

ご飯の量は体格によって変わるので、キャットフードの裏面にある「目安」を参考にしましょう！

「目安」の量をあげても、少し太ってきている場合は、運動不足が原因の場合もあります。その場合、遊んであげる時間を増やす、もしくは、ご飯の量を減らすなど、その子に合った量を見つけましょう。



Animal Hospital

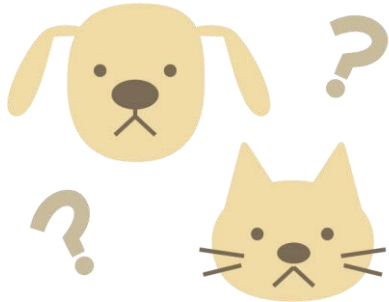


学べるワンニャン語クイズ



ワンちゃんに与えても良い果物はどれでしょう？

答えは下にあります



① リンゴ

② アボガド

③ バナナ

ネコちゃんのバセドウ病とは？

ネコちゃんのバセドウ病と呼ばれる病気を知っていますか？



【甲状腺機能亢進病】

この病気はネコちゃんが元気であるにも関わらず、体重が減っていくという判断がとても難しい病気です。

① 発症：年齢は6～20歳と幅広いですが高齢に多い

② 原因：甲状腺ホルモンの過剰生産・分泌、腫瘍

※確実な予防手段はなく、普段の健康状態を見て変化に注意する

③ 症状：代謝や活動量などが上がる方向に症状が出る病気です。

例：異様に元気である、消化器症状、多飲多尿、攻撃性が増す。



正解：①
正解は①のリンゴでした！
ごはんと一緒に♪、おやつに♪ただし、犬猫は糖分・でんぷん・食物繊維を処理する能力は私たちよりもずっと低いのでなるべく細かくしてあげましょう！それと過剰摂取はNGです！
我々にとっては、少量でも犬猫にとっては過剰になってしまうので、気持ち少ないかな程度に！





フェッチはネコちゃんも好きなのです！

イギリスのサセックス大学とノーサンブリア大学の研究者によると投げられたものを取ってくる遊び(フェッチ)は、ワンちゃんだけでなく多くのネコちゃんも好きである事がわかりました。ただそのやり方に関してはネコちゃんが決めるそうです。



多くのネコちゃんは本能的に遊ぶ事が好きであり、飼い主はこれなら楽しむだろうと決めつける事はせず創意工夫を持って接することが良いと研究成果としてわかっているようです。

この研究によるとフェッチが好きなネコちゃんはシャムネコが最も多く、次いでベンガル、ラグドールの順に多いことがわかっています。

参照：<https://www.bbc.com/japanese/67745878>



患者に付き添う歯科医院に勤務のワンちゃん



米ミネソタ州の歯科医院には週1回ゴールドウッドのオリーちゃんが勤務しています。そのお仕事は患者をリラックスさせる事だそうです。

「人が大好き」というオリーちゃんは飼い主であるエイプリルさんが歯のクリーニングの為に一緒に来たのが勤務のきっかけでした。現在では週1回、1日に8人の患者さんに付き添っています。なんと6か月先まで予約いっぱいだそうです。

Animal Hospital



参照：https://news.livedoor.com/article/image_detail/25826831/?img_id=40704782



通い猫アルフィーのめぐりあい

著者：レイチェル・ウェルズ

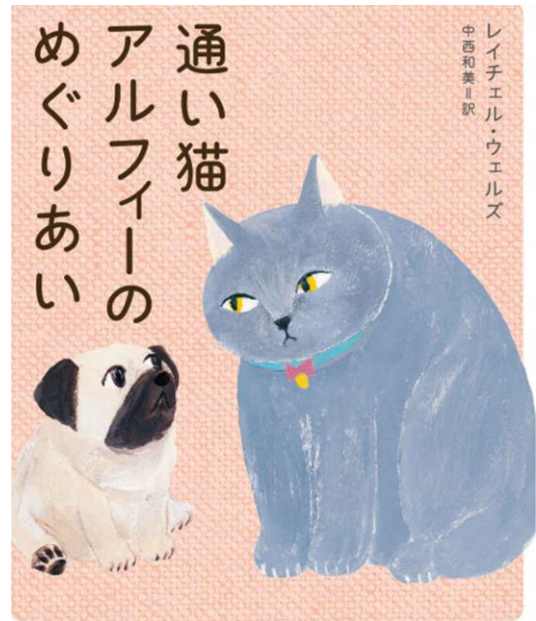
翻訳：中西 和美

エドガー・ロードで平和な日々を送る。

猫のアルフィーとジョージのもとに、なぜか子犬のピクルスが加わる。

とても手のかかる存在であったがアルフィーとジョージと一緒に世話をする。2か月の子犬のお世話に追われる。傍ら子猫のジョージは成長していく。一方ジョージはアルフィーに対してある秘密を持つようになり、アルフィーの心配事はつる。

子犬のピクルスはとても明るく、いたずら好きな存在で物語を微笑ましくドタバタさせていきます。そして最終的には幸せな結末を迎えていくストーリーとなっています。



A FRIEND CALLED ALFIE
by Rachel Wells
translation by Kazumi Nakanishi

出典：<https://www.harpercollins.co.jp/hc/books/detail/13168>

子犬の世話で積み重なる疲労と度重なる心配事も最後は丸く収まるアルフィーの物語

Animal Hospital

